


目次

Swagger UIとPostmanを使用する方法	1
Swagger UI	1
Swagger UIの利用方法	2
Swagger UIとPostmanを使用する方法	2

 **Fix Me!** このページはまだ完全には、翻訳されません。翻訳の完了を支援して下さい。
(翻訳が完了したらこの段落を削除して下さい)

Swagger UIとPostmanを使用する方法

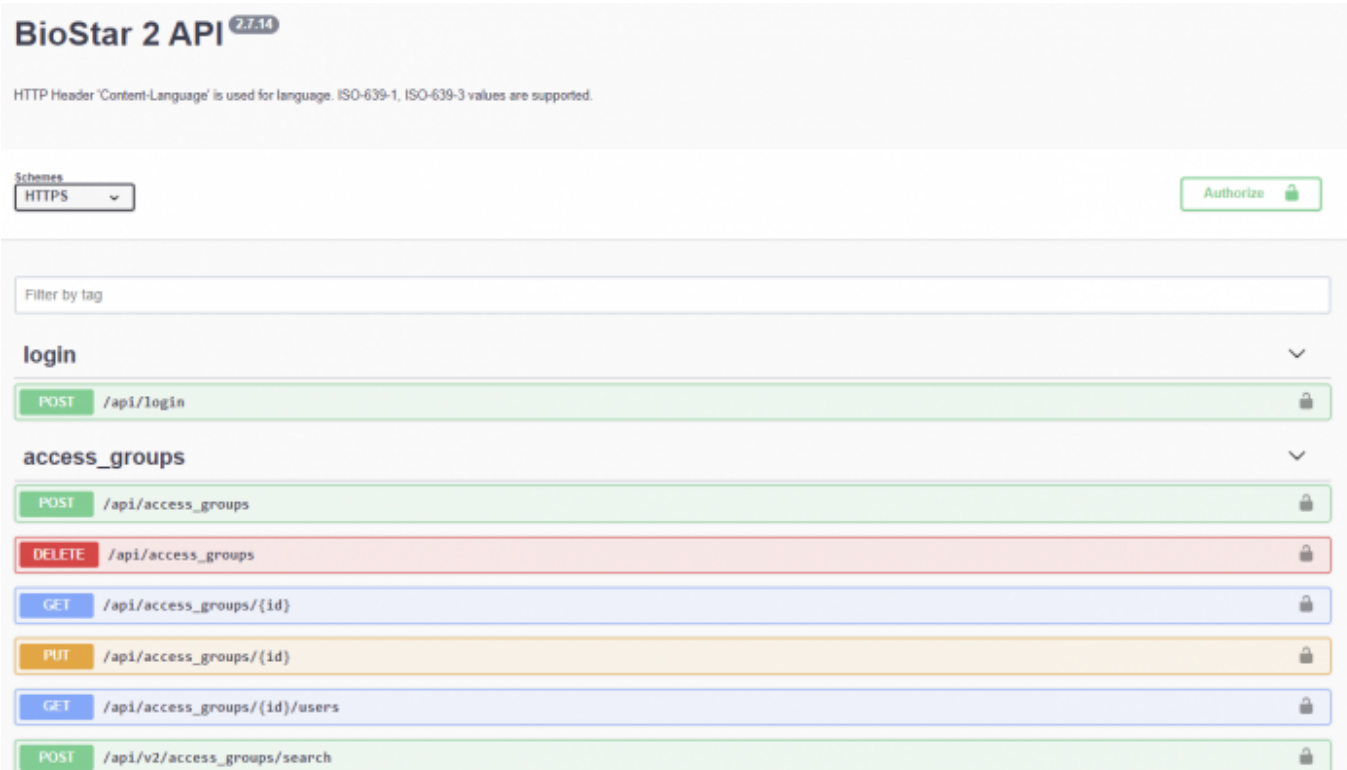
Swagger UI

REST API を簡単にテストおよびドキュメント化するのに役立つツールです。

[REST APIのリクエストメソッド]

GET	リソースの取得
POST	リソースの作成
PUT	リソースの状態変更や更新
DELETE	リソースの削除

New Local APIの使用をお勧めします。以下のリンクでBioStar 2 New Local APIをご利用いただけます。
[https://\[BioStar 2サーバIP\]:\[BioStar 2ポート\]/swagger/index.html](https://[BioStar 2サーバIP]:[BioStar 2ポート]/swagger/index.html)

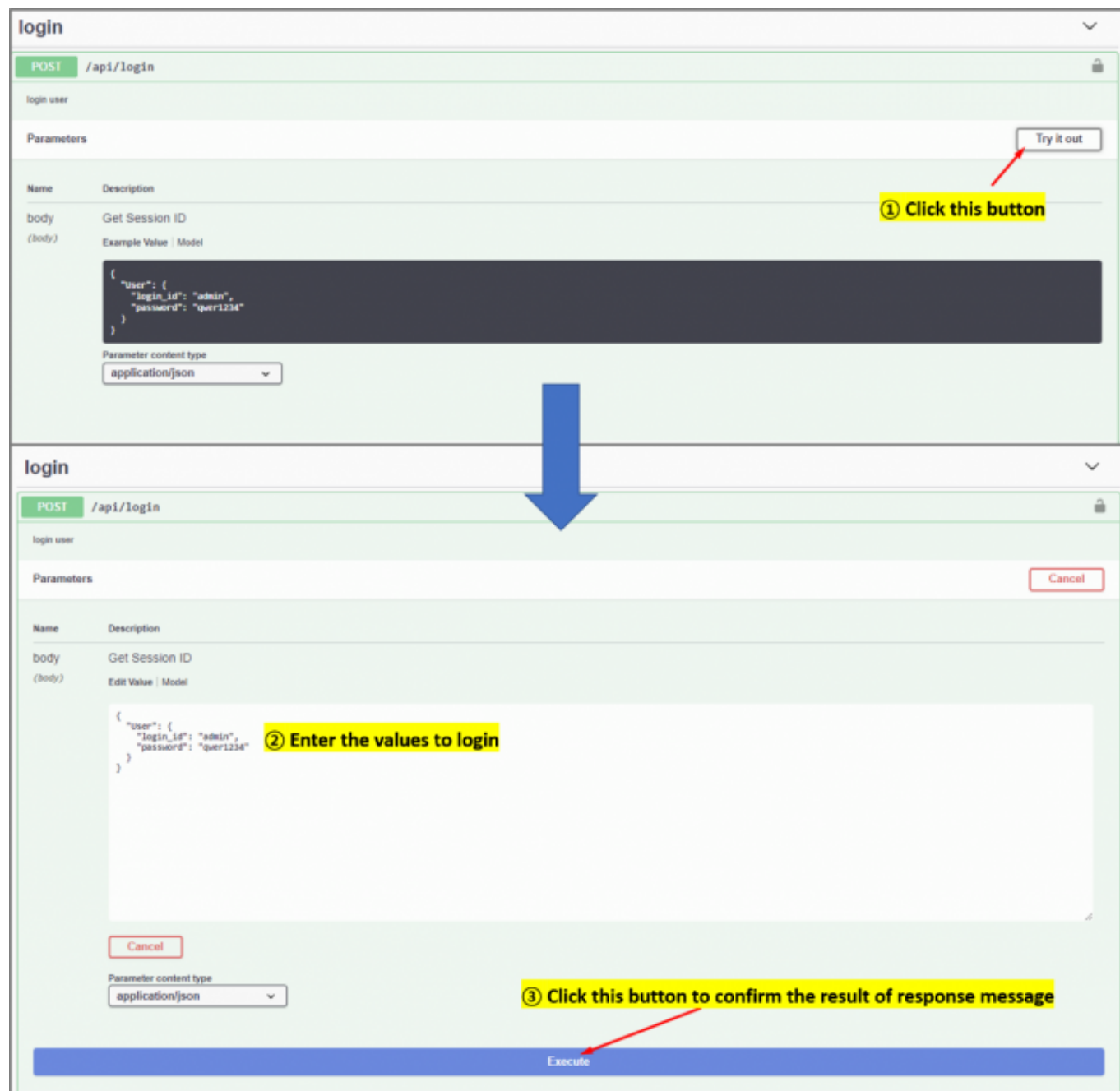


APIを呼び出す前に、APIの種類とそれらのモデルスキーマを確認できます。以下は、ログインAPIを使用してサービスを利用する方法です。

Swagger UIの利用方法

• POST /api/login API

- 1) 右上にある[Try it out]ボタンをクリックして、リクエストボディを編集します。
- 2) BioStar 2のログイン情報を入力します。
- 3) 画面下の「Execute」ボタンをクリックして、レスポンスメッセージの結果を確認します。



Swagger UIとPostmanを使用する方法

PostmanはAPIコールの結果を簡単に確認できるアプリです。Postmanを使用すると、複雑なHTTPをすばやく作成し、コレクションに整理して、共有できます。APIコール履歴も残ります。

PostmanはGoogleで検索してダウンロードできます。

[Postmanダウンロード](#)

- **POST /api/login API**

Swagger UIで

1) ボディのデータをコピーします。

Postmanで

2) ドロップボックスでPOSTを選択し、ログインAPIを呼び出すためのURLを入力します。

i.e) <https://192.128.16.35:456/api/login>

3) Body選択 - raw - JSON(application/json).

4) Swagger UIからコピーしたデータをPostmanに貼り付けます。

5) ログイン情報をを入力します。

6) Sendをクリックします。

7) レスポンス結果は、セクションの下部に表示されます。



Video

- **GET /api/users API**

In the Postman ..

1) PostmanでログインAPIを実行します。

2) ログインに成功したら、レスポンスのヘッダーにある「bs-session-id」の値をコピーします。

3) ドロップボックスでGETを選択してから、取得ユーザーAPIを呼び出すためのURLを入力します。

i.e) <https://192.168.16.35:456/api/users>

4) [ヘッダー]を選択し、[Bulk Edit]をクリックします。

5) 以下のように値を入力します。

bs-session-id:[2でコピーした値]

content-type:application/json

6) Sendをクリックします。

7) レスpons結果は、セクションの下部に表示されます。



Video

From:
<https://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:
https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_use_swagger_ui_and_postman_for_biostar_2_new_local_api

Last update: **2021/06/01 14:10**